

韓国／Republic of Korea



金相佑 / Sang Woo Kim

大韓民国 韓国特許法院 裁判長

【略歴】

1968年9月13日生まれ。韓国のソウル大学校で法学を専攻。韓国大法院付属司法研修院で2年間の必須課程と非学位課程を修了後、釜山地方法院の裁判官に任命される。以降、釜山地方法院（1999年～2003年）、水原地方法院城南支院（2003年～2007年）及びソウル中央地方法院（2010年～2011年）といった地方法院、ソウル高等法院（2007年～2008年、2011年～2017年、2018年～2019年、2019年～2021年）及び大田高等法院（2017年～2018年）といった高等法院ならびに憲法裁判所（2008年～2010年）に裁判官として務めてきた。2004年～2005年の1年間、東京にある一橋大学の客員研究員として日本に滞在した。現在は、韓国特許法院の裁判長を務めている。



ヒョン・チェカル / Hyun CHEKAL

韓国特許庁 特許審判院 審判長

【学歴】

2000年に延世大学を卒業（電気工学の学士号）後、2002年に韓国科学技術院を卒業（モバイル通信の修士号）

【資格】

2004年に韓国特許庁(KIPO)特許審査官に任命される

【職歴】

2004年 KIPO電気システム審査課特許審査官

2010年 世界知的所有権機関（WIPO）に出向し、特許協力条約（PCT）情報及びシステム・サービスのシステム・アナリストに任命される

2014年 KIPO放送及びマルチメディア審査課主任特許審査官

2017年 KIPO情報及びカスタマーサービス局国際IT業務責任者

2018年 KIPO組織及び管理イノベーション責任者

2019年 KIPO国際出願課課長

2020年 PCT国際調査及び予備審査課課長

2020年 特許審判院(IPTAB)審判長（第8部門：通信及びビジネス方法）